

世界を変えるのは私たち

～中高生のチカラは∞～



松原 恵美子

(プール学院中高教員、日本YWCA運営委員・中高YWCA委員長)



現在、中高YWCAに加盟している学校は37校です。昨年度(2017年度)、卒業生166人にパスポート(日本YWCAがYWCAの情報をのせたもので卒業してからもここで活動できるという冊子)を渡しました。少数ながら、日韓ユースカンファレンスなどに参加し、YWCAとつながっていく卒業生がいます。現在、ご活躍のシニア世代、ミドル世代にも中高Y出身の方がたくさんいらっしゃるかと思います。

中高Yでは、東北・北海道地区、関東地区、関西地区の3つの地区で夏にカンファレンスを行っています。地区カンファレンスは、当番で担当校を決めます。担当校はテーマ、場所、プログラムや講師など企画し、運営します。担当校にあたり1年以上かけて準備をしますが、生徒たちの達成感も大きく、自信につながります。

今年の関西地区は同志社女子中高が担当、テーマは「共に生きる～小さい者と共に歩む～」、障がい者、在日外国人、LGBTQの人たちのことを知り、共生するとはどういうことなのか考えました。東北・北海道地区ではデートDVのワークショップ、関東地区はハンセン病のことを学ぶなど、多岐にわたって学び、考えました。

毎年のカンファレンスで感じることは、生徒たちの考える力、聞く力、発言力、みんなの意見をまとめて発表する力のレベルの高さです。上級生たちは、ほぼ初対面であっても、日ごろのクラブでやっているようにリーダーシップを発揮し、中学生をうまく導いていきます。やがて中学生が高校生になり、先輩になったときに後輩を導いていく、ということが脈々と続いています。グループ活動は参加した生徒たちが主体的に行います。顧問は、生徒たちの話し合いの軌道修正や、困ったと

きにアドバイスをすることに徹します。

将来、自分たちが議員に立候補すればいい、会社をおこせばいいという意見が出ることもあります。今の中高生のほとんどはSNSをやっています。SNSなどでカンファレンスで学んだことを伝えていきたい、と多くの生徒が口にします。小さなことからでも、世界を変えるパワーになっていくのではないかと期待がふくらみます。そんな彼女たちの経験が、中高Yだけでとどまるのではなく、大学生、社会に出たときにも自分の力が生かされていく場を求めて、地域Yの活動につながっていき、さらに世界につながってほしいと思っています。

2014年、東京で43年ぶりに全国カンファレンスが開催されました。地区カンファレンスと違い、企画、運営は中高Y拡大委員会が組織され、担います。全国カンファレンスではOGやユースが活躍する場があり、地区カンファレンスとは違う面も多々あります。

2019年8月に広島で全国カンファレンスが開催されます。そこで様々な人と出会い、学んだことが世界を変えるパワーになっていくことに期待をしたいと思います。中高生には無限大のパワーがあるのです。

神戸YWCA
みんなで祝う
クリスマス

日時 12月8日(土)
13時30分～15時30分

会場 神戸YWCA会館5階

参加費 5000円

◆クリスマス礼拝
小豆真太郎伝道師
(日本キリスト教団関西学院教会)

◆ティータイム

◆クリスマスマーケット
キーキヤクリスマスカードなど

第60回神戸市民クリスマス
キャロリング in KOBÉ
『みんなで祝おうクリスマス』

日時 12月14日(金)
17時～20時30分

会場 日本聖公会
神戸聖ミカエル教会

入場無料(※あなたでも参加いただけます)

バザーは会員の協働の場、また活動資金を得る場でもある。それに加え神戸YWCAの活動を広

め、地域に根付くためにも地域とのつながりを深めたい。以上のような考えを共有したうえで、今年度の本館バザー実施が決定された。2020年に100周年を迎える神戸YWCAが、今後どのように活動を継続させていくのか。バザーのあり方からも考えさせられることとなった。

近年会員の高齢化により、従来の形での実施はますます困難になっているが、新しい試みとして、同地域にある日本基督教団神戸聖愛教会との同日開催を実施。双方の会員が交流、二会場を訪れる客も目についた。また、地域商店と



の連携を目指した「地域とつながる券」も2年目となったが、その運用方法はなお一層の工夫が必要である。負担の大きい作業の軽減のため、NPO法人フリーヘルプにバザーのノウハウを学び、効率のよいバザーになった。

食べもの販売は外国人学習者による世界の料理など盛況。新しく保育園の給食を定食としたメニューが人気を呼んだ。

開催日は11月3日(土・祝)。

来場者数 344人。(斎藤 明子)

☆ご協力に感謝いたします☆

協賛企業の皆さま

味の素(株)/伊那食品工業(株)/上野商店/エキストラ珈琲(株)/江崎グリコ(株)/エム・シーシー食品(株)/神戸風月堂/サラヤ(株)/生活協同組合コープこうべ/ネスレ日本(株)/林商店/持田ヘルスケア(株)/ヨコタ東北/六甲バター(株)

「地域とつながる券」協賛店の皆さま

イスズベーカーリー/IN THA DOOR BREWING/王子家/CAFE+/グリーンヒルホテル神戸/神戸アジア食堂バルSALA/カフェ・パール ころべっこ/サロン・ド・ゆめさき/Chez SABURO/四宮軒/Store UNBIRTHDAY/鉄板食堂ちえり/古着屋トッピ/二代目串勝家/二宮市場正進会(神戸コピー)/中央花園/岩田屋/宇治茶園/鮮魚古川/梅苑酒家/HALAL RESTAURANT/三喜亭/港庵/Minato Hütte/元町映画館/KARA AGE 専門店 MARUYOSHI

❖ 拡大三市 YWCA 合同合宿

9月22日(土)から23日(日)にかけて、六甲山YMCAにて、1泊2日の拡大三市YWCA合同合宿を行いました。日本YWCAのLA(地域YWCAを主体としたプログラム)「会員のリーダーシップ養成を考える」として始まった合宿も今年で2年目。京都、大阪、神戸の「三市」に加えて、名古屋、福岡、横浜、静岡の各YWCAからも会員や職員が参加、総勢30人が集まりました。

今年のテーマは「運営委員のあり方について突っ込んで考えてみよう!」。まず1日目がパネルトークで、各YWCAの運営委員会の現状分析。同じYWCAでも、それぞれ組織構成が異なることから、運営委員会の持ち方にも、求められている役割にも違いがあることがわかりました。他市YWCAの現状を知り、自分たちの

YWCAの特徴や課題を考えました。

夜はキャンプファイヤーの火を囲んだあと、暖炉のある部屋に場所を移して交流会。ほぼ全員が参加し、夜遅くまで自由に語り、親交を深めました。

2日目は、1日目に見えてきた課題をふまえて、今後に向けてのプランニングを皆で考えました。昨年から引き継いでいるテーマ「運営委員のスキルアップ」「組織理解の推進」「ユース育成」を柱に、どうやって目指す運営委員会を実現するか。各地域で何をどう変えていくか、合同では何ができるか。終了時間ギリギリまで、熱い話し合いが続きました。

その後は神戸Y主催のオプションプログラム「もっと好きになる!珈琲のおはなし」でほっと一息。エキストラ珈琲株式会社さんのご協力をいただき、お話と香り高いコーヒー、お菓子を楽しみました。

「楽しかった!」という声が多々寄

せられた今年の合同合宿。来年以降もLA2期「会員のパワーアップ計画第二弾」として合同プログラムが続きます。全国の仲間と楽しく交流し、スキルアップしていきましょう!(梅澤 昌子)

❖ 世界 YMCA/YWCA 合同祈禱週

テーマ「ユースエンパワメントが世界を変える~限りない可能性を信じて~」

今年のテーマの焦点は「善い業」。11月13日(火)の合同礼拝では、橋本いずみ牧師(日本キリスト教団西宮一麦教会)から、マタイによる福音書25章31~46節より「祝福された人へのチャレンジ」と題するメッセージを聞いた。参加者41人。また、毎日「静まりと祈りのとき」をもち豊かな学びができた。参加者のべ31人。

(キリスト教基盤部・野村春美)

❖ 平和活動部

10月6日(土)、鈴木渉さんを講師に迎えて「憲法井戸端会議」を開きました。衆院の杉田議員の「LGBTのカップルには生産性がない」発言の問題点などを通して、憲法を学び語り合う時間をもちました。

また、11月6日(火)、大阪のプール学院の聖書選択クラスの高校3年生10人を対象に、憲法出前授業を行いました。「子どもは3人以上産んでほしい」という国会議員の発言に



メルボルン通信

オーストラリアのメルボルンにある、ディーキン大学に留学中の古田結菜です。メルボルンに来て約3か月が経ちました。学校生活、寮生活にも慣れ楽しい日々を送っています。今はまだ語学学校に通っていて現地大学生と交流する機会が少ないため、Christian Unionという大学のクラブに入り、Christianityとは何かということを知り

ながら、聖書を読み自分の意見をディスカッションしようということをやっています。地元の教会にも通い、聖書について学びながら、色々な国の人と交流し、移民の国ならではの体験をしています。

(古田 結菜)



あの不思議な光景を見届けよう

関する新聞記事を読み、何が問題なのか、その問題がどう憲法と結びつくのかを、話し合いながら学んでもらいました。(平和活動部)

学院同窓会日本語教育研修会

「ベトナム語と日本語」

～ベトナム人の“こころ”にせまる～

今年度の研修会では、以前日本語教師養成講座で対照言語学の授業を担当していただいたこともある富田健次先生を講師としてお迎えし、ベトナム語と日本語の特徴についてお話しいただきました。ベトナム語と日本語の言語形成の歴史的側面、漢字を始めとした文字に頼ってコミュニケーションを図る日本人の特徴、またベトナム語の発音の特徴など、ユーモアを交えながらのお話で、あっという間の2時間となりました。

研修会終了後の茶話会にも多くの方が残り、同窓会会員同士の交流の場ともなりました。(福井 武司)

カフェもぐもぐ若年性認知症啓発フォーラム 2018

もぐもぐ亭開演！
落語を楽しまらう！

～笑いと笑顔は最強の脳トレ～

昨今の落語人気がよくわかりました。面白い！とにかく面白い。目の前で演じられる話芸にすっかり聞き惚れてしまった。

今年度のフォーラムは、若手の笑福亭智之介さんをお迎えして、日本の古典芸能として親しまれている落語を楽しむことができた。

天気にも恵まれ46人の参加者と共にひたすら笑って過ごしたひとときだった。

また、落語の前座として披露された手品の数々には、参加者もすっかり巻き込まれた。日々味わう喜び、

秋のバザーを終えてぼーっとしている私である。しかし季節はもはや冬。来年度の計画を立て始めねばならない。事業と財政の再評価という課題に取り組むべく立ちあがったプロジェクトYだが、やはりというか当然というか、なかなか決定打はみえてこない。

この連載のタイトル「あの不思議な光景を見届けよう」は、聖書の中のモーセという人が登場する場面の一節だが、初心に戻るべく、もう一度その箇所を読み直してみた。すると「あの不思議な光景」ではなく「この不思議な光景を見

届けよう」であった。ああ！「あの」と「この」では微妙にニュアンスが違う。

しかし、改めて思うこともあった。モーセが見ていた不思議な光景は、思うよりも近くに見えていたのではないかと。前回、8月のビジョン・ミーティングで出てきたキーワードは「横断してつなぐ」と書いたが、実はもうひとつが「つぶやき拾い」だった。私たちが、今まさに聞いている誰かの「つぶやき」にこそ、進むべき道筋が隠されているのかもしれない。

(総幹事・西本 玲子)



楽しみ、苦しみ、悲しみ、落語はそんな人生を受け入れ、笑いに変えて元気にしてくれる。

「笑いと笑顔は最強の脳トレ」カフェもぐもぐの仲間たちも心から笑って、笑顔で過ごしたいと願ったとおりの嬉しい1日となった。

この会のために素敵なタイトル幕を印刷してくださった井上力さん、講座の座布団を提供してくださった横山豊宥さん、その他多くの方々のご協力によって開催できたことに感謝している。(宮田 泰子)

◆ 会員の皆さま ◆
次期運営委員・指名委員
候補者推薦のお願い

成人会員(18歳以上)の中から、次年度の運営委員・指名委員候補者の推薦をお願いいたします。運営委員の任期は1期2年で連続3期まで再選可能です。指名委員は任期が1期1年で、成人会員から3人、運営委員から2人が選出され、次年度の運営委員・指名委員候補者を選考します。推薦締切:2018年12月28日(金)

(指名委員会)

◆ 2019年度 標語聖句募集

来年度の活動の指針となる聖句を募集しています。メール・FAX・郵送などでお届けください。締切:2019年1月7日(月)

(運営委員会)

2018年度神戸YWCA 定期会員集会

2019年3月9日(土)



神戸YWCA
保育園の方針でも
ある「ありのままを

大切に、一人ひとりの心に寄り添った保育」に共感し、見学させていただいた際、ここで働きたいと強く思いました。

子どもが「やってみよう！」と思ったことが、すぐできること。例えば、散歩中の寄り道なども、ありのままを大切にすると、少人数の神戸YWCA保育園だからこそできることだと思っています。

戸外遊びでは、周りの自然に興味津々で公園にたどり着けないこともありますが、その時その時の子どもの気持ちを大切にすることが大切です。子どもたちと外を歩くと、地域の方が声を掛けてくださり、愛され、見守られながら生活していることを感じます。

また、異年齢の子どもが同じ部屋で過ごす中で泣いたり笑ったり、時には体や気持ちがあふつかり合う姿も見受けられます。いろいろな思いが行き交って逞しく成長しています。

これからも神戸YWCA保育園の一員として、子どもたちが愛されていると実感しながら過ごしていけるよう努めていきたいです。

(大江 麻衣)

神戸YWCAへの おさそい

神戸YWCA **本館**：神戸市中央区二宮町 1-12-10 tel. 078-231-6201
 神戸YWCA **分室**：神戸市中央区坂口通 5-2-16 tel. 078-221-5111

● ちゃいやらんど 分室

ママと子どもたち（0歳～幼稚園前）のグループ。
 12月5・19日、1月16日（水）、11時～15時
 参加費 100円（1回）

● 地域のお店くるくる 分室

12月20日（木）・1月17日（木）
 13時～15時30分
 ステキナリサイクルファッションのお店です。

● カフェもぐもぐ 分室

若年性認知症の人と仲間たちのカフェ。
 12月8日（土）10時30分～15時
 参加費 700円
 ＊昼食はカレーを作って食べます（要予約）。
 午後からは神戸YWCAクリスマスに合流します。

● 木曜カフェ 分室

毎週木曜日 14時～15時30分
 マルシェとカフェでほっこりしませんか？

● 神戸・越冬活動（夜回り準備会） その他

ボランティア募集！
 12月29日（土）11～13時、30日（日）10～15時
 場所 東遊園地（中央区加納町、公園の一番南端）
 震災のあった1995年12月から翌年1月にかけて、
 市役所南側の東遊園地に宿泊用のテントを張り、「
 冬の家」として、野宿を余儀なくされている人た
 ちと共に行政の施策の充実を求めたのが始まりで
 す。神戸YWCA夜回り準備会は、毎年チキンカレー
 の炊き出しを担当しています。29日は翌日の準備
 （野菜カット）、30日が神戸YWCAの担当日です。

冬季 休館

本館 2018年12月25日（火）、29日（土）～2019年1月6日（日）まで（まごの手・保育園を除く）
分室 2018年12月22日（土）～2019年1月6日（日）まで

■ 学院だより

長年継続してきた中国医療
 気功を、2018年をもって終
 了することとなりました。講
 師の三好公子さんは日本に数
 人しかいない中国国家認定指
 導員として、医療気功という
 ユニークなプログラムを多く
 の方々に伝授してきてくださ
 いました。これまでのご協力
 に心から感謝すると共に、医
 療気功のファンが健康の輪を
 ますます広めていくことを願
 います。なお文化教養コース
 では、引き続きピアノ教室、
 発声&歌唱教室を開催中です。
 （学院長・西本 玲子）

■ 保育園だより

保育園の子どもたちがおも
 いっきり泣いている場面は…。
 「使いたかったおもちゃをとら
 れた」「靴下がはけない。でも、
 手伝ってほしくない」「抱っ
 こしてほしい人じゃない人が
 私を抱っこしている」など様々
 です。ただ泣いているのでは
 ありません。ちゃんと理由が
 あります。
 泣くことで気持ちを表現して
 いることを私たちが理解して、

一人ひとりの子どもの気持ちに
 添っていきたいと思います。

「私たちは、言葉で伝えられ
 るようになるまで根気よく待
 つよ」と伝えながら…。

（園長・梅川 玲子）

■ 運営委員会報告

10月【報告】▶北海道地震そ
 の後▶三市Y合同合宿反省会
 （神戸）▶広州YWCA（中国）
 からの訪問▶各部プログラム
 報告（平和活動部、国際相互
 支援部、地域福祉部、キリス
 ト教基盤部、機関紙編集部）

【議事】▶世界総会への派遣
 候補者推薦▶CSW 派遣候補
 者推薦▶秋のバザーの担当▶
 100周年に向けての取り組み

11月【報告】▶各部プログラ
 ム報告（平和活動部、地域福
 祉部、キリスト教基盤部、バ
 ザー実行委員会）【議事】▶
 2019年度ビジョン、目標案
 決定▶2019年度の取り組み
 討議。（書記・岩切 幸子）

■ 理事会報告

10月20日（土）第2回
 理事会開催。2018年度財政
 状況報告、分室貸借契約の
 件、プロジェクトY進捗状況

報告および今後の進め方の件、
 100周年記念事業進捗報告を
 協議承認した。

（総幹事・西本 玲子）

■ 賛助員

柴田 正生 （敬称略）

■ 新入会員

千原 千葉津 （敬称略）

■ 編集後記

2018年は自然の驚異、混沌
 とした社会と暗く、先の見えな
 い1年だった。自然はともか
 く社会は私たちが明るくして
 いけるもの。YWCAの活動も
 その一端を担っている。（H・N）

一人ひとりが大切にされる
 社会を目指して

冬季 クリスマス 募金

にご協力ください

「冬季クリスマス募金」は
 全て神戸YWCAの社会貢
 献活動のために用います。

神戸YWCAへのご寄付は
 税額控除の対象になります
 （個人）。詳しくは事務局へ
 お問い合わせください。

郵便振替

01100-0-10298
 公益財団法人神戸YWCA

*通信欄に「冬季クリスマ
 ス募金」とご記入ください。

クレジットカードで かんたん決済

神戸YWCAのホームページで、
 クレジットカード決済ができる
 ようになりました。株式会社ロ
 ボットペイメントの決済代行シ
 ステムを利用しており、セキュ
 リティは万全です。

ご寄付、会費、会友費、
賛助費、冬季クリスマス募金
 にご利用いただけます。

右のQRコードを
 読み取り、アクセ
 スしてください。



はっぴー あるばむ

神戸市立葺合高校
 生が、「子ども日本
 語」（外国にルーツ
 をもつ子どもたちの日本語
 プログラム）を取材しに
 来てくれました！



ホームヘルパー募集

誰もが地域の中で自分らしい暮らしをおくるために、
 担い手となって働きませんか。

◆ ホームヘルパー

常勤 月給 198,100円～
 パート 時給 1,100～1,200円
 登録型 時給 1,000～1,400円

*担当・寺内までお問い合わせください。

◆ 生活支援訪問
 サービス従業者 900円/回

神戸YWCA
 まごの手

☎ 078-231-3156

（有）佐野葬祭

代表取締役 佐野 睦（日本基督教団 甲東教会会員）



0120-592-392（24時間受付）

宗教を問わずあらゆるお葬儀をプロデュースさせていただきます

尼崎市潮江4丁目2-2

URL: <http://sanosousai.com>